



# ジオン(ALTA)注 による治療を 受けられた 患者さんへ

監修

岩垂純一診療所 所長  
岩垂純一先生

# ジオン(ALTA)注治療を受けられた患者さんへ



**この治療法は、好ましくない作用(副作用)が起きることがあります。定期的に通院してください。**

この治療法は、痛みが続く、血が出る、肛門が狭くなって排便がしづらくなる、熱が出る、などの好ましくない作用があらわれることがあります。そのため定期的に通院していただく必要があります。

★次回は            月            日頃に来院してください。



**気になる症状があらわれた場合には、直ちに受診して下さい。**

もしも、普段と違う気になる症状があらわれた場合には、直ちに受診して下さい。副作用が隠れていることもありますので十分に検査・診察をおこない、症状に応じた適切な処置を行います。



**他の医療機関で直腸肛門の診察を受けるときには、必ずジオン(ALTA)注治療を受けたことをお伝えください。**

ジオン(ALTA)注治療は痔核を固めて治す方法です。治療後は注射した場所が硬くなっていることがあり、この症状を誤って悪い病気と診断される可能性があります。他の医療機関で直腸肛門の診察を受けられる場合には、ジオン(ALTA)注治療を受けたことを必ず申告してください。

病・医院名

